

父・賀川豊彦に思いはせ

次女・梅子さんが来神

米から新しい記念館に感慨



日本を代表する社会運動

家、賀川豊彦（1888～1960年）の次女、
^{わみい} 初井梅子さん（80）＝米国ワシントン州シアトル在住＝が神戸を訪問し、お
いの督明さん（56）＝神戸市東灘区渦森台＝の案内
で1日に完成した新・賀川記念館（神戸市中央区吾妻通5）などを見て回

完成した賀川記念館で語らう賀川豊彦の次女、初井梅子さん（左）と、おいの督明さん＝神戸市中央区吾妻通5

った。

梅子さんは1929（昭和4）年生まれ。当時、賀川は武庫郡瓦木村高木東口（現・西宮市高木東町）で農民福音学校を開設し、活動中だった。梅子さんは関西学院大神学を卒業後、牧師をしながら、2000年3月まで香川県豊島の乳児院「豊島神愛館」館長を務めた。

7日午後、梅子さんは督明さんの案内で、神戸・生田川公園にある賀川の生誕100年記念モニュメントを訪問。その後、旧記念館の老朽化に伴って新築された賀川記念館内の教会や幼児園などを見学した。

梅子さんは「記念館に来ると昔のことを思い出す。随分立派な建物になってうれしい」と笑顔。督明さんは「伯母さんに喜んでもらえて良かった」と話していた。

22日には神戸で、賀川の神戸での救貧活動開始100年を記念した式典があり、梅子さんも出席する予定。